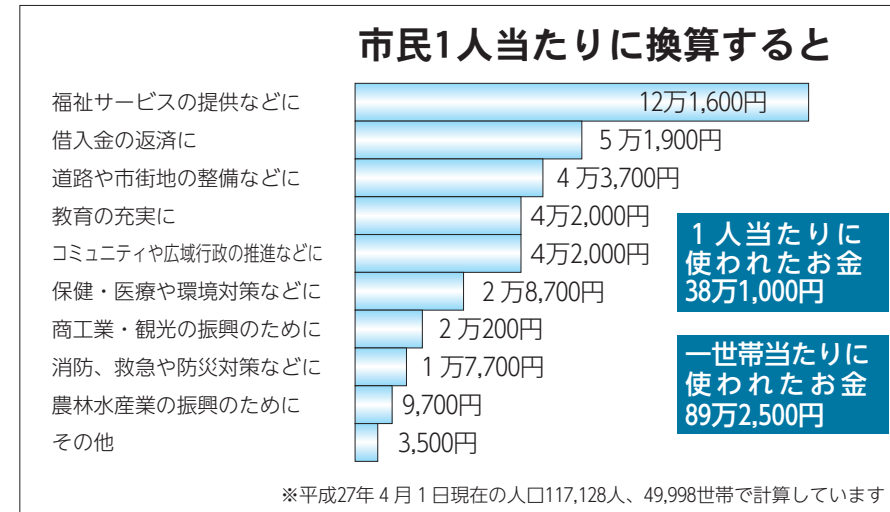
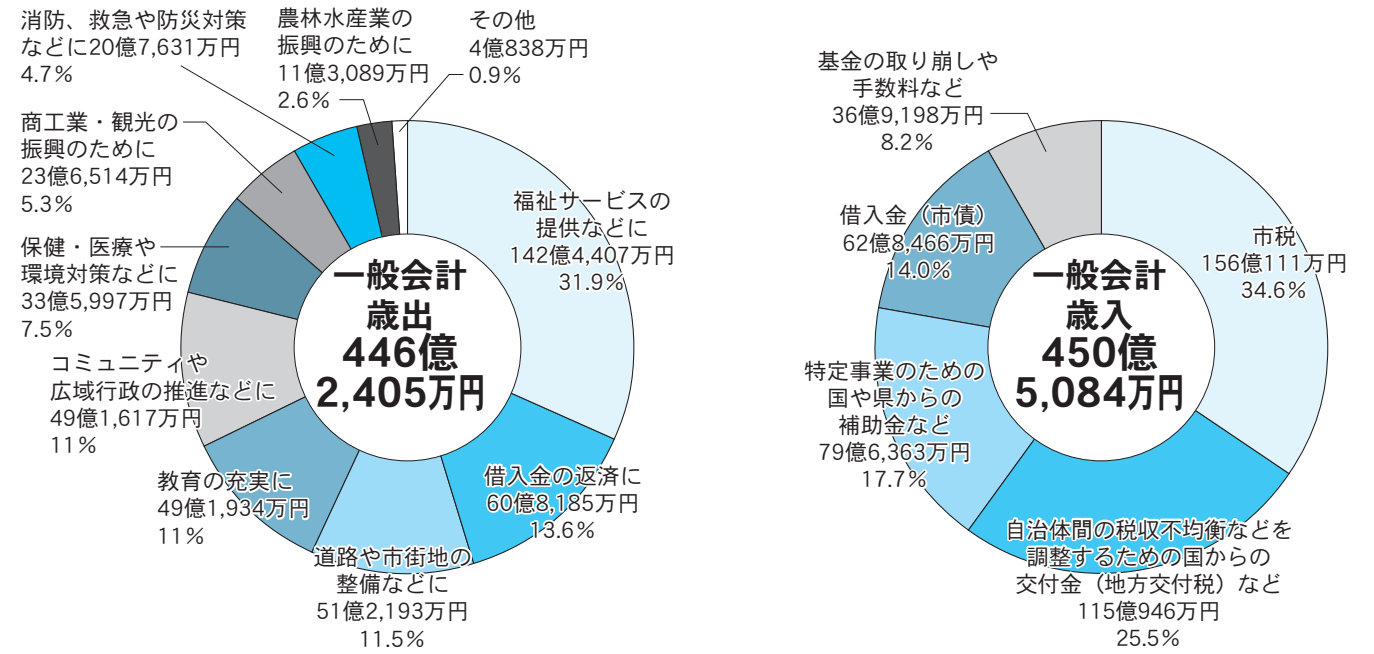


平成26年度 決算報告

問合せ 財政課 ☎9126

市の財政状況



平成26年度決算の概要

平成26年度は、第5次廿日市市総合計画に掲げる都市像の実現を目指し、「住み続けたいまち」、「活力のあるまち」に力点を置き、「環境」、「子育て」、「観光・交流」を基本的視点とし、将来にわたって持続可能な財政構造の確立を図るとともに、自立・発展するまちづくりに戦略的に取り組みました。

一般会計

平成26年度一般会計の決算額は、歳入が450億5,084万円、歳出が446億2,405万円、歳入決算額から歳出決算額を差し引くと4億2,679万円となりますが、このうち、平成27年度に繰り越した事業に充てる財源1億2,407万円を除いた3億272万円が実質的な黒字額となります。

※歳入・歳出の内訳は円グラフをご覧ください

平成26年度決算に基づく健全化判断比率などの報告

財政状況を明らかにし、必要な場合は早期改善を促すため、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、地方公共団体は財政の健全化に関する比率を公表しています。

比率のいずれかが基準以上となった団体は、財政健全化計画や財政再生計画の策定が義務付けられています。廿日市市はいずれの比率も基準を下回っています。

平成26年度決算に基づく健全化判断比率 (単位：%)

区分	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
健全化判断比率	—	—	9.6	68.3
(早期健全化基準)	(11.95)	(16.95)	(25.0)	(350.0)
(財政再生基準)	(20.00)	(30.00)	(35.0)	

注 実質赤字額または連結実質赤字額がない場合は、「—」を記載しています
 ※実質赤字比率：一般会計など（一般会計や廿日市駅北土地区画整理事業特別会計などの8つの会計）の実質赤字の比率
 ※連結実質赤字比率：全ての会計の実質赤字の比率
 ※実質公債費比率：公債費などの比重を示す比率
 ※将来負担比率：地方債残高のほか一般会計などが将来負担すべき実質的な負債を捉えた比率

平成26年度決算に基づく資金不足比率 (単位：%)

区分	法適用企業		法非適用企業						
	宅地造成事業以外	宅地造成事業	水道事業	国民宿舎事業	公共下水道事業	簡易水道事業	農業集落排水事業	包ヶ浦観光事業	廿日市駅北土地区画整理事業
資金不足比率	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(経営健全化基準)	(20.0) ※公営企業ごと								

注 資金不足額がない場合は、「—」を記載しています
 ※資金不足比率：公営企業ごとの資金不足額の比率

平成27年度上半期の各会計執行状況

(平成27年9月30日現在 単位：万円)

会計名	予算現額(A)	調定額(B)	収入済額(C)	収入率(C/B)	支出済額(D)	執行率(D/A)
一般会計	480億9,811	306億4,939	206億3,162	67.3%	163億7,563	34.0%
国民健康保険	145億9,855	109億6,549	53億4,531	48.7%	60億7,879	41.6%
介護保険(保険事業勘定)	89億4,373	72億4,105	33億4,024	46.1%	36億1,382	40.4%
介護保険(介護サービス事業勘定)	6,331	2,644	2,644	100.0%	2,412	38.1%
後期高齢者医療	13億9,885	10億7,076	4億8,593	45.4%	5億7,472	41.1%
漁港管理	2,076	2,804	2,174	77.5%	260	12.5%
公共下水道事業	47億4,372	5億7,661	3億5,582	61.7%	17億2,095	36.3%
小規模下水道事業	1億7,949	9,065	5,637	62.2%	4,851	27.0%
墓地管理事業	3,708	1,532	1,532	100.0%	182	4.9%
簡易水道事業	8億706	2億2,732	1億1,547	50.8%	1億8,751	23.2%
農業集落排水事業	3,224	361	219	60.7%	1,136	35.2%
港湾管理事業	2,924	2,430	1,949	80.2%	1,160	39.7%
包ヶ浦観光事業	5,756	3,434	3,416	99.5%	3,023	52.5%
市営住宅事業	3億2,527	2億8,845	9,623	33.4%	9,024	27.7%
宮島水族館事業	9億2,182	3億8,129	3億7,050	97.2%	3億8,472	41.7%
廿日市駅北土地区画整理事業	3億6,647	2億9,675	2億7,025	91.1%	8,601	23.5%

※調定額は、内容を調査して収入すべき金額を決定した額をいいます

平成26年度国民宿舎事業決算

問合せ 観光課 ☎9142

平成26年度の業務状況は、宿泊は1万8,528人、休憩は4,907人、レストランは8,634人、入浴は3,099人で、利用者合計は、3万5,168人でした。

平成26年度バランスシート

(平成27年3月31日現在 単位：万円)

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
固定資産	8億8,012	流動負債	50
有形固定資産	8億8,012	未払金	0
		預り金	50
流動資産	4億7,098	繰延収益	10
現金・預金	4億5,734	長期前受金	25
未収金	1,364	収益化累計額	△15
貯蔵品	0	負債合計	60
		(資本の部)	
		資本金	21億6,621
		自己資本金	21億6,621
		剰余金	△8億1,571
		資本剰余金	0
		欠損金	8億1,571
		(当年度純利益)	(248)
		資本合計	13億5,050
資産合計	13億5,110	負債・資本合計	13億5,110

※有形固定資産の減価償却累計額 9億1,746万円

平成27年度上半期執行状況

(平成27年9月30日現在 単位：万円・%)

科目	予算額(A)	執行額(B)	執行率(B/A)
収益的収入	4,600	1,806	39.3
収益的支出	4,090	121	3.0
資本的収入	0	0	—
資本的支出	1,242	988	79.5

平成26年度水道事業決算

問合せ 水道局 業務課 ☎5295

平成26年度の主な取り組みとして、石綿管などの老朽化した管路の更新を行うとともに、大野地域の新たな浄水場を整備する工事に着手しました。

平成26年度バランスシート

(平成27年3月31日現在 単位：万円)

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
固定資産	125億9,414	固定負債	2億1,920
有形固定資産	125億9,369	企業債	2億1,920
無形固定資産	45	流動負債	5億1,947
		未払金	3億117
流動資産	35億5,896	前受金	177
現金・預金	33億8,012	預り金	2億102
未収金	1億6,763	引当金	1,551
貯蔵品	1,031	繰延収益	54億153
その他流動資産	90	長期前受金	54億153
		負債合計	61億4,020
		(資本の部)	
		資本金	24億8,424
		剰余金	75億2,866
		資本剰余金	10億6,459
		利益剰余金	64億6,407
		(当年度純利益)	(3億2,435)
		資本合計	100億1,290
資産合計	161億5,310	負債・資本合計	161億5,310

※有形固定資産の減価償却累計額 103億6,586万円

平成27年度上半期執行状況

(平成27年9月30日現在 単位：万円・%)

科目	予算額(A)	執行額(B)	執行率(B/A)
収益的収入	26億6,745	11億1,699	41.9
収益的支出	24億3,103	8億6,014	35.4
資本的収入	10億9,944	155	0.1
資本的支出	22億3,995	13億7,743	61.5